

上毛町子ども神楽の紹介

唐原子ども神楽

私たちは、古くから伝わる「唐原神楽」を次世代へ継承するために、「唐原子ども神楽」を結成しました。

現在、未就学児から中学生まで計9名で、下唐原集会所で練習に励んでいます。

神社での奉納をはじめ、老人ホームへの慰問、イベントなど積極的に参加しています。

女の子も大歓迎です。興味のある方はぜひ練習へ遊びに来てください。



- 練習日時・場所 毎週月曜 19:00~20:00 下唐原集会所
- 問い合わせ先 宮本 雄一さん TEL 090-9601-3912

豊築地区自立支援協議会報告会

2月18日(月)、豊築地区自立支援協議会の新たな取り組みとして、報告会がげんきの杜で開催されました。

まず、相談支援部会、こども部会、就労支援部会からこれまでの活動報告とこれからの活動目標の報告があり、その後、大分大学福祉健康科学部の衣笠一茂教授から、「誰もが安心して地域で暮らせるために」と題した講演がありました。「ネットワークの構築と自立支援協議会の必要性」や「生存と生活の違い」などをテーマに、事例検討を交えた分かりやすいお話で、皆さん熱心に聞いていました。

また、障がい者就労支援施設による物品販売も行われ、販売ブースは終始賑わっていました。



こうげの野草ワークショップ 「ハーブ王子と野草生活(初春編)」

1月30日(水)、講師に「ハーブ王子」として全国各地でご活躍されている野草研究家の山下智道さんをお迎えし、春の七草の基礎知識や歴史について勉強しました。

矢方池から尻高地区を散策したあと、げんきの杜で七草リゾットの調理体験を行いました。七草を包丁で叩く(切る)際には、みんなで七草の歌を歌い、無病息災をお祈りしました。ランチには七草料理に加え、くまさんキッチンによる野草と地元野菜を使った料理をいただきました。

参加者の皆さんから「とてもおいしかった」、「取り入れ方を学べてとても参考になった」、「上毛の皆さんは気さくで優しくかった」という声をいただきました。



青少年健全育成講演会 (上毛町青少年健全育成町民会議だより)

1月12日(土)、上毛町青少年健全育成町民会議主催による「青少年健全育成講演会」が、げんきの杜で開催されました。講師に、「ざ・おやじコミュニティ」事務局長の濱砂清さんをお招きし、「地域活動を通じた子供たちとのかかわり方の「コツ」教えます」をテーマに講演をしていただきました。

おやじを地域資源として活かす、おやじの地域暮らし参画支援組織「ざ・おやじコミュニティ」を組織し、現場主義で活動してきた自らの経験から、地域活動を通じて人とのつながりを深める接し方、また子どもが健やかに育つかわり方、支援の在り方について分かりやすくお話をさせていただきました。

子どもと、若者が育たないと地域は続きません。人々がつながりを持ち、感動できる豊かな社会を次世代につなげていく意識が大切であることを学びました。



京築神楽 チャリティ公演

1月27日(日)、築上町コミュニティセンターソピアで九州北部豪雨復興応援チャリティ公演が行われました。友枝神楽講を含む京築9団体が出演し、約300名の観客を前に力強い舞を披露しました。公演チケットの売り上げおよび会場からの募金174,015円は福岡県を通して被災地に寄附されます。



地域コミュニティ活動 事例報告会

2月13日(水)、福岡県庁において、地域コミュニティ活動事例報告会が行われ、西友枝体験交流センターゆいきらら運営委員長の福本利三さん(西友枝)が「今ある宝をかがやかせる」をテーマに廃校を利用した地域活性化について発表されました。

西友枝小学校の廃校からゆいきらら設立までの経緯や現在取り組んでいる趣向をこらしたさまざまな事業が紹介され、100名を超える参加者からたくさんの質問が寄せられました。福本さんは「今後も新しいことを取り入れながら、町の顔・宝となる施設運営を行っていきたい」と熱く語られました。



祝 全国大会出場!!

今年1月に北九州市で行われた「第18回全国小学生ソフトテニス大会福岡県予選会」において、西田翔君(西吉富小4年生)が男子4年生以下の部で見事準優勝し、3月に千葉県で行われる全国大会へ県代表として出場することとなりました。西田君の大会での活躍が期待されます。

